



消費生活センターだより

問合せ先 消費生活センター ☎内線 180



災害に便乗した悪質な修理業者にご注意を!!

台風や地震などの災害に便乗して unnecessary 住宅修理を火災保険などの損害保険を使って自己負担なく修理ができるなどと勧誘する住宅修理サービスに関する相談が多く寄せられています。

事例

- ・クーリングオフをしたところ、手数料を支払うように言われた。
申し込み時には手数料の説明がなかった。
- ・保険金が少なく、すぐに工事を頼めないと言ったら違約金を請求された。
- ・うその理由で保険金を請求すると言われた。
- ・修理の必要がないのに不具合があるかのように言われた。

ひとこと アドバイス

- 「保険金使えるので負担はない」などと勧誘されてもすぐに契約しないようにしましょう。
- 災害による被害を受けたら、慌てずに複数の業者から工事の見積もりを取り検討しましょう。
- 保険の適用対象となるのか、申請はどのようにするかを自身が加入している保険会社に確認しましょう。
- うその理由で保険金を請求することは絶対にやめましょう。

おかしいなと思ったときは、ひとりで悩まずご相談ください。そのほか市民相談も受け付けています。

松高だより

■まつナビ・フィールドワーク

7月25日(火)、まつナビ・フィールドワークを行いました。1・2年生が班ごとに進めている「松浦仕事図鑑」の作成(1年)、課題研究(2年)に向けて、松浦市内外の企業や公的機関を訪問してインタビューを行いました。

森山宏司写真室を訪問した川原健輔さん(1年 志佐中学校出身)は「初めての取材で緊張したけれど、森山さんが笑顔で対応してくれて嬉しかった」と、福井製菓店で取材を行った坂 紀香さん(2年 鷹島中学校出身)は「今回いただいた

アドバイスを活かして、自分たちが作るお菓子の方向性を定めたい」と語りました。



■第1回オープンスクール

7月26日(水)、オープンスクールを開催しました。当日は学校説明やまつナビ発表、座談会、部活動見学などを生徒主体で運営し、参加した中学生に松高の魅力をアピールしました。

「松高レンジャー」に扮して学校案内を担当した町田涼馬さん(2年 今福中学校出身)は、「思っていたより中学生が僕たちの説明をよく聞いてくれていて嬉しかった。中学生の皆さん、松高と一緒に頑張りましょう」と語りました。

